

# 令和4年度第一回学校運営協議会

- 1 日時 令和4年6月9日(木)  
9時30分～10時30分 (学校運営協議会)  
10時30分～12時00分 (高野ロマルシェ委員会【学校運営協議会委員を含む】)
- 2 場所 きのかわ支援学校 視聴覚室
- 3 参加者 きのかわ支援学校 学校運営協議会委員10名
- 4 協議・報告の内容



きのかわ支援学校  
マスコットキャラクター



## ①学校長による学校運営方針について

学校長より令和4年度の学校運営方針について説明しました。重点課題としては①ICT教育の推進と教職員への研修。②人権を大切にしたい安心・安全な学校作り③地域との連携を大切にしたい「高野ロマルシェ」の推進です。特に「高野ロマルシェ」を中心とした地域との連携に関しては委員の皆様と連携していくことを確認しました。

## ②高等部の高野ロマルシェの取り組みの紹介

高等部主事(岡田)より、本校で昨年度より取り組んでいる高野ロマルシェについての説明がありました。地域とつながりたい、地域の方と共に体験し学び合い、そして、この高野ロマルシェが地域のイベントとして定着してほしい、そんな思いからこの会はスタートしました。そして、生徒が主体的にイベントの計画・運営をおこなう必要があるということから本校高等部専門委員会の一つとして「マルシェ委員会」を立ち上げたことについても説明しました。

## ③授業見学

高等部作業班の授業見学をおこないました。初めて授業を見学される委員の皆様もいて、生徒が作った作品に対して質問をしたり、製品に対する感想を直接生徒たちに伝えたりしました。実際にパソコンを使って、製品を作っている生徒たちの姿を見て「すごい、どうやって作るのかな」などの声が聞かれました。今年度より、各作業班に**コラボレイターズチームの方々がアドバイザーとして協力**していただくことになりました。現在、農園芸班と家庭班にご協力いただいています。



## ④高等部ロマルシェ委員会主催 製品のプレゼン

高野ロマルシェの今後の製品販売に向けて、まず委員の皆様へ生徒がどのような製品を作っているのか知ってもらう必要があります。そのため、各作業班で委員の皆様へプレゼンする内容を考えて代表



の生徒が製品の特徴や工夫している点などについて説明をおこないました。発表前はかなり緊張していましたが、大きな声できちんと説明をして委員の皆様も感心していました。今後は地

域の方々に認めてもらえる『きのかわブランド』の製品づくりを目指していく予定です。

※【高野ロマルシェ委員会】本校生徒と高野ロマルシェの企画・運営等に携わっていただく組織

### ⑤高野ロマルシェコラボレーターズチーム座談会

プレゼンが終わった後は、各作業班の生徒とコラボレーターズのメンバーの方と座談会を実施しました。今後、高野ロマルシェで作業製品の販売をするために、作業製品の改善点や心構え、値段設定などについてアドバイスをいただきました。製品を売るにはまず自分たちが欲しいものを作ることや買いに来たお客様に製品の説明ができるようになる必要があることなど丁寧に生徒たちに説明していただきました。メモをとったり話にうなずいたりする生徒もいて、高野ロマルシェでの製品販売に向けて有意義な時間となりました。

※【コラボレーターズチーム】学校運営協議会を含む高野ロマルシェの活動に協力していただけるメンバー



## 5 今後に向けて

学校運営協議会では、地域との連携や今後のきのかわ支援学校の取り組みについて貴重な意見をたくさんいただきました。子どもたちが自立して社会参加して行く上で、この協議会の果たす役割は大変貴重なものだとあらためて感じました。今後も委員の方々や地域のみなさんとともにより良い学校作りに取り組んでいきたいと思ひます。

高等部パソコン班が作成したチラシ

# 第3回 高野ロマルシェ



日時 令和4年7月22日（金） 10:00～11:00

場所 高野口地区公民館

地域の農家さんが作った新鮮野菜がお買い得!  
きのかわ支援学校高等部生徒が心をこめて  
作った製品がたくさんあります



私たちが一生懸命  
販売させていただきます

きのかわ支援学校高等部  
高野口地域教育コミュニティ連絡協議会